

2名の方から献眼いただきました

☆去る1月2日、富山市70代男性より献眼いただきました。ご家族の申し出による提供でした。副1R1ZC斎藤 博氏がガバナー感謝状を伝達され、森常務理事が弔辞を奉読いたしました。

☆去る1月14日、高岡市90代女性より献眼いただきました。理事のご母堂様でご本人の意思を尊重しての提供でした。2R1ZC苗加康孝氏がガバナー感謝状を伝達され、大黒理事長が弔辞を奉読いたしました。

本当にありがとうございました

～出前講座のご案内～

富山県アイバンクでは、角膜移植について皆さまに広く知っていただくための出前講座を開催しています。

角膜移植を正しく理解し、自ら考えるきっかけになっていただけますよう、わかりやすくお話しします。

テ	一	マ	「眼の病気とアイバンクについて」
対	象	用	どなたでも ※小グループでも可能です
費	用	場	無 料
会	場	師	ご依頼者様でご用意ください
講	師		アイバンク役員・スタッフなど
お	申	込	お電話またはメールで
申	込	方	



お申込み
受付中!

*富山県立中央病院にて講演会に参加

1月17日、院内移植コーディネーター主催の「法的脳死判定シミュレーション」が行なわれ、院内スタッフ約120名と共にアイバンクからは入江・山川・石附が参加しました。脳死判定、ドナー管理、摘出手術などについて検証されました。オペ室の様子、臓器提供から献眼までの流れなど、アイバンクコーディネーターとしての役割りについて再認識ができました。



*サンフォルテにて第5回院内移植コーディネーター連絡会に参加

1月19日、富山県移植推進財団主催で「臓器提供におけるドナー管理」と題し、富山大学附属病院小児科 種市尋宙先生が講演され、ドナー管理の難しさや、医師としての苦悩などについて話されました。県内の院内コーディネーター約40名が集まり、事務局からは山川・石附が参加しました。小児の臓器移植の例を参考に、マニュアルだけではわからない脳死判定のポイントについて学びました。献眼の際にお世話になる院内コーディネーターの皆さんにお会いし、私たちの顔を覚えていただけていることが実感できました。

寄附金・賛助会費・募金に関するご報告
(1/1～1/31まで) 敬称略

寄附金

富山セントラルライオンズクラブ・・・・・・・・・・ 10,000円
谷野 克巳・屋根 慎二・辻 美代子・・・・・・・・・・ 各3,000円

アイバンク活動へのご支援ありがとうございました

～当法人の賛助会員・寄附をされた皆様へ～
当法人に寄附または賛助会員の方は、寄附金税額控除(個人住民税)を受けることができます。去年の1月～12月までの領収書は既に皆さんに発行発送済みです。控除を受けるには確定申告が必要です。詳しくは、税務署にお問い合わせください。



世界緑内障週間における疾患啓発 「ライトアップinグリーン」運動
「緑内障の認知・理解」と「緑内障発見のための受診の重要性認識」を県民に啓発することを目的に、「ライトアップinグリーン」運動が行われます。グリーンにライトアップされた富山城をお楽しみいただけます。

また、関連行事として市民公開講座も開催されます。

★富山城のライトアップ

(開催日時) 2018年3月12日(月) 17:00～22:00
2018年3月13日(火) 17:00～22:00

★市民公開講座【緑内障は早期発見が大切】

(開催日時) 2018年3月11日(日) 13:30～15:30 入場無料 定員200名
申込期日 3月7日(水)

(会場) 富山国際会議場 多目的会議室201-203(2F)

- (講演)
1. 緑内障はどんな病気? 富山大学眼科 東条 直貴
 2. 緑内障の治療は何ですか? 富山大学眼科 大塚 光哉
 3. 富山市の緑内障検診 富山市医師会 片山 寿夫
 4. 質問コーナー 皆さまからいただいたご質問にお答えします。

(応募先&お問い合わせ先) ライトアップinグリーン富山事務局

富山市杉谷2630富山大学眼科内

別紙のハガキ又はFAXでご応募下さい FAX:076-434-5037

献眼された強膜
は緑内障の治療
に役立てられて
います

ポスターの内容はこちら



《1月の事業実績の概要》

・献眼登録者数	3名
年度累計	83名
・献眼者数	2名
年度累計	32名
・奉仕銀行助成金	0円
年度累計	2,500,000円
・寄附金収入	19,000円
年度累計	3,209,006円
・賛助会費収入	0円
年度累計	1,022,000円
・募金収入	0円
年度累計	346,748円
〔寄附金等年度収入合計〕	7,077,754円

